

平成30年(2018年)11月17日 (土曜日)

三島市長選

# 「地域一体、町づくり」

石井氏  
後援会  
総決起大会で決意表明



総決起大会で来場者と共に応援歌を歌う石井氏＝三島市民文化会館

任期満了に伴う三島市長選(12月9日告示、16日投票)に出馬を予定する経営コンサルト会社社長石井真人氏

「(39)の後援会総決起大会が15日夜、市民文化会館で開かれた。石井氏は「地域一体の町づくりに取り組みたい。全力で三島を守る」と決意を表明した。土屋正夫後援会長のあいさつ、来賓の激励に続き、石井氏が出馬

動機や市政の課題などを語った。後援会によると約700人が来場した。石井氏は差し迫った課題として①少子高齢化②市財政③公共施設④の3点を挙げ、三島駅南口再開発計画の必要性を認めつつ現計画に疑問を示した。市庁舎建て替えにも触れ「市民の命を守る事が市長の責務。開発よりも庁舎にめどを付けるべき」と訴えた。機能分散や移転など私案を挙げ「必要なのは発想の転換」と強調した。土屋後援会長は「熱い思いとずばぬけた経営感覚で三島を守る。三島の将来を大きく変える要素を持った新しいリーダーを誕生させよう」と呼び掛けた。市長選には現職豊岡武士氏(75)、県議宮沢正美氏(69)が出馬表明している。